

本製品はJEITAコードカラーに対応しています。

7.0型ワイド液晶モニター

TVM-W700 TVM-W7000

取扱説明書

目次 4ページ

carrozeria

車への取り付けは、必ずこの取扱説明書と別冊の「安全上のご注意」に従って正しく行ってください。指定以外の取り付け方法や指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となる場合があります。この場合は、当社では一切の責任を負いかねます。

販売店様へ

接続、取り付け作業が完了しましたら、この取扱説明書はお客様へお渡しください。

安全のために必ずお守りください

絵表示について

取扱説明書、取付説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

- 表示内容を見逃して、誤った使いかたをしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。



注意

この表示の欄は、「人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

- お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



このような絵表示は、注意（警告を含む）しなければならない内容です。



このような絵表示は、禁止（やってはいけないこと）の内容です。



このような絵表示は、必ず行っていただく強制の内容です。

安全上のご注意

警告

[使用方法]

運転中に操作をしない



画面を長く見る必要がある複雑な機能は、自動車の運転中に操作をしないでください。前方不注意となり交通事故の原因となります。操作は、必ず安全な場所に車を停車させて行ってください。また運転中、画面を注視する時間は必要最低限としてください。

走行中にテレビやビデオを見ない



運転者がテレビやビデオを見るときは、必ず安全な場所に車を停車させてください。走行中にテレビやビデオを見ると前方不注意となり交通事故の原因となります。

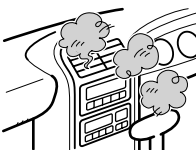
[異常時の処置]

故障のまま使用しない



画面が映らない、音が出ないなどの故障の状態で使用しないでください。必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

異常のまま使用しない



万一、煙が出る・変なにおいがする・内部に異物が入った・水がかかったなど異常が起きましたら、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

ヒューズは規定容量のヒューズを使用する



ヒューズを交換するときは、必ず表示された規定容量のヒューズをご使用ください。規定容量以上のヒューズを使用すると、火災の原因となります。

はじめに

| | |
|----------------|---|
| 接続・取り付け部品を確認する | 5 |
|----------------|---|

接続のしかた

| | |
|---------------|---|
| 接続の前に知ってほしいこと | 6 |
| 電源コードの接続 | 7 |
| システムの接続 | 8 |

取り付けかた

| | |
|-----------------|----|
| 取り付けの前に知ってほしいこと | 9 |
| モニターの取り付け | 10 |

接続・取り付が終わったら

| | |
|---------|----|
| 動作を確認する | 17 |
|---------|----|

使いかた

| | |
|-----------------|----|
| 各部の名称と使いかた | 18 |
| 画質やロケーションの設定をする | 21 |
| 設定メモリをクリアする | 22 |
| リモコンの電池の入れかた | 23 |
| TVモニターの正しい使いかた | 24 |

付録

| | |
|--------------|----|
| 保証書とアフターサービス | 25 |
| 仕様 | 25 |

接続・取り付け部品を確認する

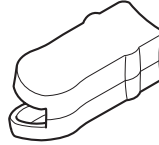
モニター関係



モニター × 1



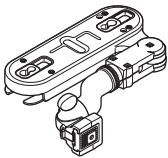
六角レンチ × 1



アームカバー × 1

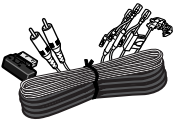


ラバースパースー
× 2



モニター
取付金具 × 1

電源コード関係



電源コード × 1

接続の前に知ってほしいこと

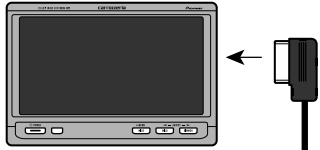
接続上のご注意

本機と他の製品では同じ働きのコードでも色が異なる場合があります。本機と他の製品とを接続される場合、それぞれの製品に付属の取付説明書をよくお読みになり、同じ働きのコードどうしを接続してください。

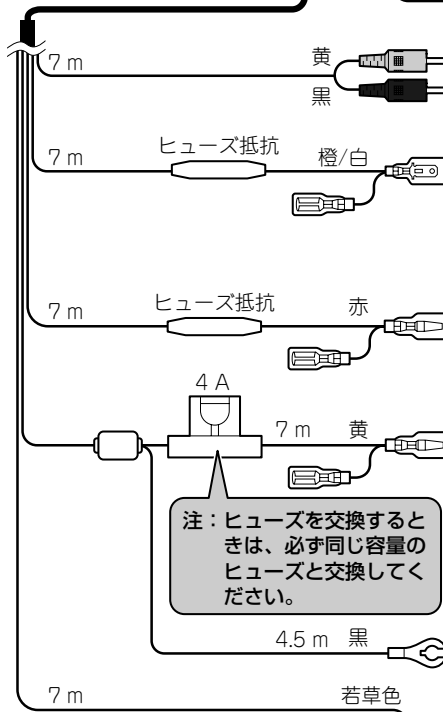
- 赤リード線（アクセサリ電源）は、常にバッテリーから電源が供給される電源回路には接続しないでください。接続すると車のバッテリーが消耗してしまいます。
- 若草色リード線（パーキングブレーキスイッチ）は、必ずパーキングブレーキスイッチの電源側に接続してください。接続しないと一部の機能が使用できなくなります。

電源コードの接続

—詳しくはご購入の販売店にお問い合わせください—



注：電源リード線の、ヒューズから本体、およびヒューズ抵抗から本体の間に、他の機器のリード線を接続しないでください。
注：橙/白、赤、黄リード線は車のヒューズユニットを通した後の端子に接続してください。



RCAケーブル
RCAケーブルの接続は（「システムの接続」※次ページ）

イルミ電源
車のライトをONにしたときに、電源が供給される電源回路（時計の照明回路やモールランプ回路など）に接続してください。

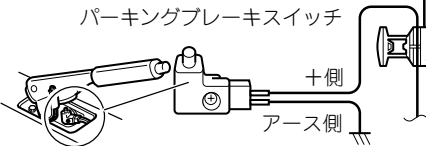
アクセサリー電源
車のエンジンスイッチをACCの位置にしたときに、電源が供給される電源回路に接続してください。

+バッテリー電源
車のエンジンスイッチのON/OFFに関係なく、常にバッテリーから電源が供給される電源回路に接続してください。

アース
車のボディの金属部に確実に接続してください。

パーキングブレーキスイッチ
車が停車していることを確認するために使用します。必ずパーキングブレーキスイッチの+側リード線に接続してください。

注：ヒューズを交換するときは、必ず同じ容量のヒューズと交換してください。



パーキングブレーキスイッチの位置は、車種によって異なります。詳しくは、ご購入の販売店にご相談ください。

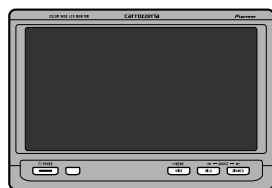
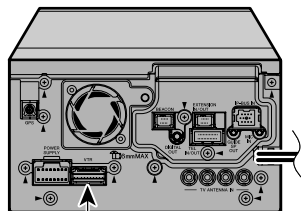
接続方法

パーキングブレーキスイッチの+側リード線をはさみ込む。 → ラジオペンチで強くはさむ。

システムの接続

—詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください—

ナビゲーション本体
例：「AVIC-HRZ09」



注：この端子に接続したモニターは、
運転者が走行中に映像を見ることが
できない位置に設置してください。

RCA入出力ケーブル
（「AVIC-HRZ09」付属）

15 cm

電源コードの接続は
（P. 7ページ）

リアモニター出力（黄）

映像入力用RCAケーブル（黄）

RCAケーブル 7 m

リモコン信号入力（黒）

リモコン信号出力用RCAケーブル（黒）

※接続する際にはキャップを外してください。

接続のしかた

メモ

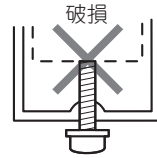
● 接続するときは、本機および接続する製品の電源をOFFにしてから接続してください。

● TVモニター部にスピーカーは内蔵されていません。

取り付けの前に知ってほしいこと

取り付け上のご注意

- 必ず付属の部品を指定通りに使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品をいためたり、しっかりと固定できずに外れたりして危険です。



取り付けのポイント

取り付け、固定する前に

- まず仮接続を行い、本機が正常に動作することを確認してから、取り付けを行ってください。正常に動作しない場合は、接続に間違いがないか、もう一度チェックしてください。

ノイズ防止のために

- 本機のモニターケーブルは、TVアンテナのアンテナコードからできるだけ離して配置してください。束ねたり、重ねたり、交差させたりしないでください。
- ナビゲーションシステムと組み合わせる場合、本機のモニターケーブルは、ナビゲーション本体からできるだけ離して配置してください。

モニター取り付け

モニターを、付属の取付金具で固定します。

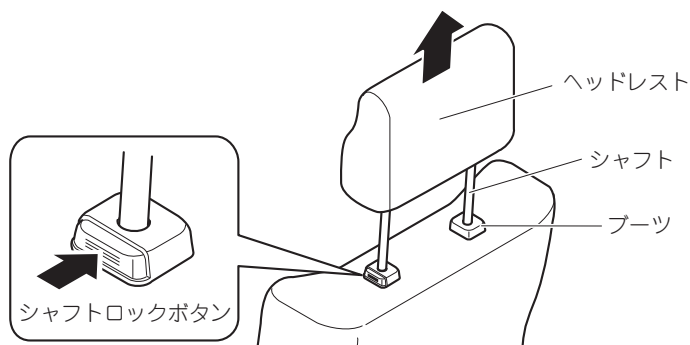
⚠注意

本機をご使用の際は、必ずシートベルトで身体をシートに固定してください。シートベルトをしていないと、急ブレーキなどにより本機に身体、または身体の一部をぶつけ、重大な事故が発生する可能性があります。

取り付け上のご注意

- 付属の六角レンチは、小さなお子様が悪戯するおそれがありますので、お子様の手の届かないところへ保管してください。
- 乗車時は、モニター部を取付金具から取り外して使用しないでください。
- ネジは必ず締めてご使用ください。また、製品を分解、改造したり、製品以外の荷重をかけたりしないようにしてください。
- 本機の取付金具は、左席のブーツに固定するタイプです。ブーツのない車種ではご使用になれません。また、バケットシートやヘッドレスト一体型の車種でもご使用になれません。
- シャフトやブーツが特殊形状の車種については、本機を取り付けられない可能性があります。
- 本機は、衝突時に衝撃を軽減させるために移動するタイプのヘッドレストには装着しないでください。

1 シャフトロックボタンを押して、ヘッドレストを外す

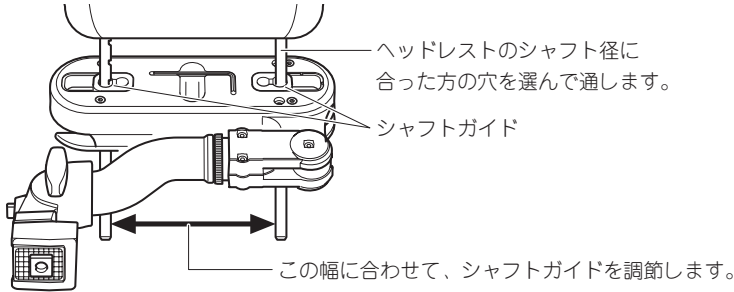


⚠注意

シャフトロックボタンが外側に向いていない車種では、本機をご使用になれません。

2 シャフトが貫通できるように シャフトガイドを調節する

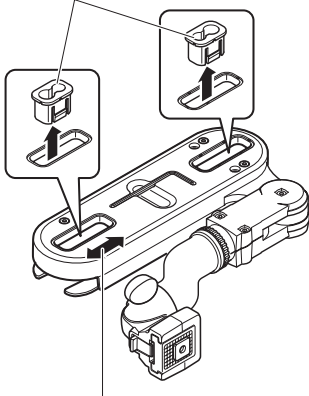
シャフトを通す穴を選び、シャフト間の幅に合わせて、シャフトガイドの位置を調節します。



■シャフトガイドの調節のしかた

シャフトガイドの取り外し

取付金具の裏からフックを
押し上げて外します。

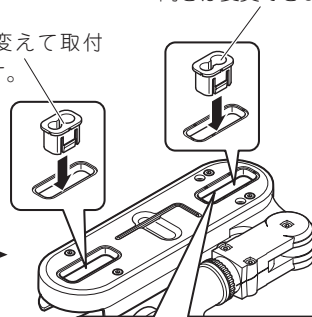


左側のシャフトガイドは、
スライドさせて調節できます。

シャフトガイドの取り付け

フックを取付金具に確実にロックさせます。
向きは変更できません。

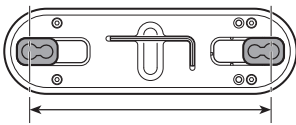
向きを変えて取付
可能です。



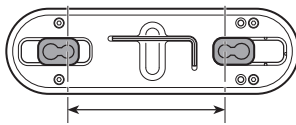
右側のシャフトガイドは、
穴の右端、または左端に
ロックさせます。



例：シャフトガイドの位置



一番幅が広い場合 (190mm)



一番幅が狭い場合 (120mm)

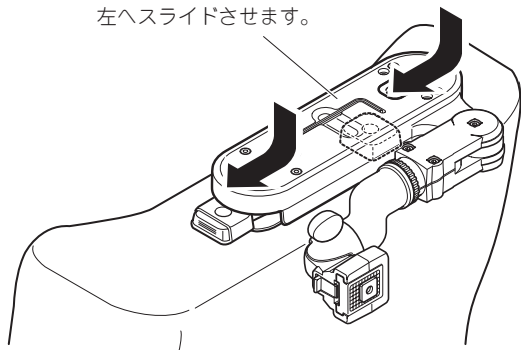
※取り付けられる車種の
シャフト間の幅は、
120mm～190mmです。

モニターの取り付け

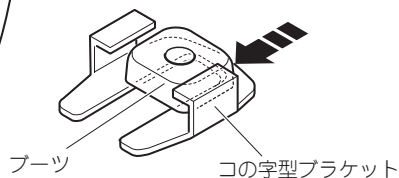
つづき

3 ヘッドレストシャフトブーツに 取付金具を取り付ける

上から押さえ付けながら、右から
左へスライドさせます。

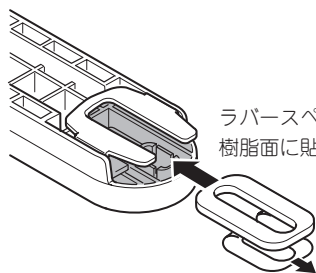


取付金具裏面のコの字型ブラケットを、
ブーツの下側に確実に差し込みます。



取り付けかた

シート地の材質や形状によっては、取付金具のガタつきがやや大きいことがあります。このよ
うな場合は、付属のラバースパースーを併用して取り付けてください。

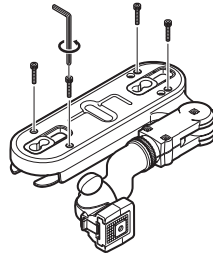
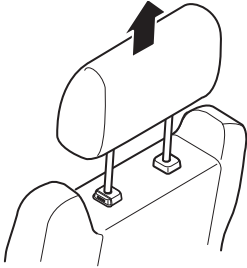


ラバースパースーのシールをはがして、
樹脂面に貼り付けます。

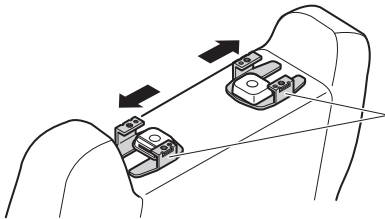
取付金具をスライドさせることができない車種の場合

助手席に肩があり、取付金具をスライドさせて取り付けられない車種の場合は、コの字型ブラケットを取り外してセットします。

- ① シャフトロックボタンを押して、ヘッドレストを外します。
- ② 取付金具にあるネジを六角レンチで外します。

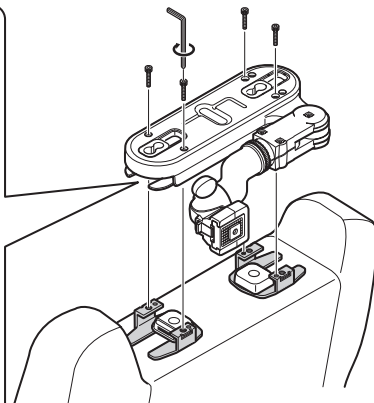
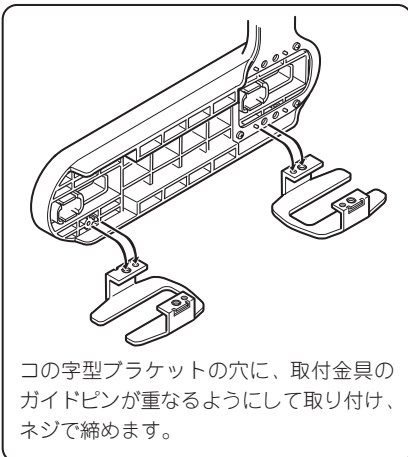


- ③ 取り外したコの字型ブラケットを助手席のブーツに取り付けます。



コの字型ブラケットの開いた方が外向きになるように、スライドして取り付けます。

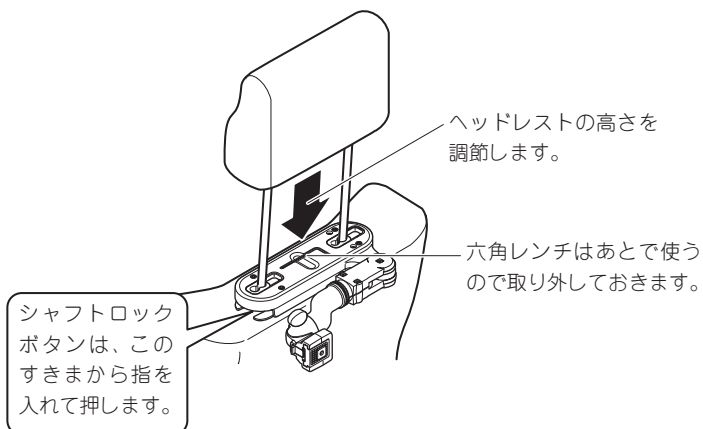
- ④ 取付金具を上から重ねて、ネジで取り付けます。



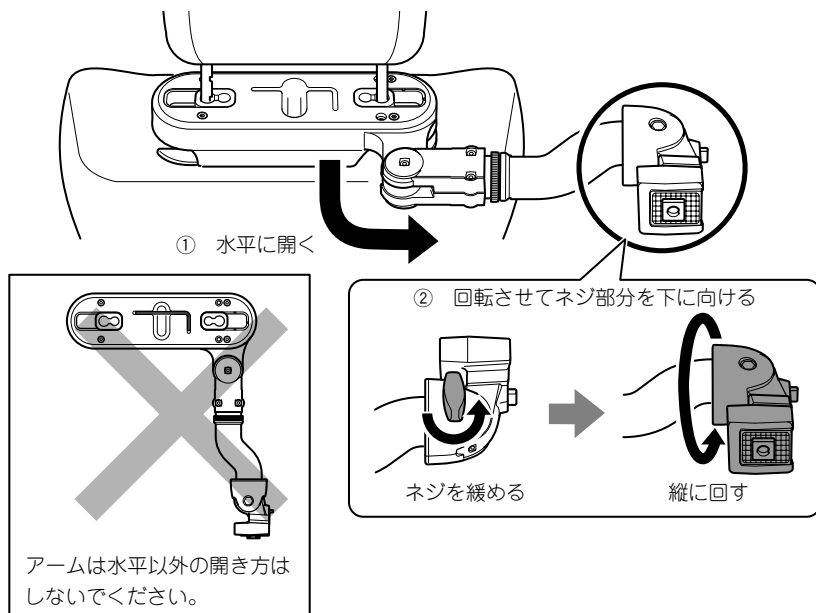
モニターの取り付け

つづき

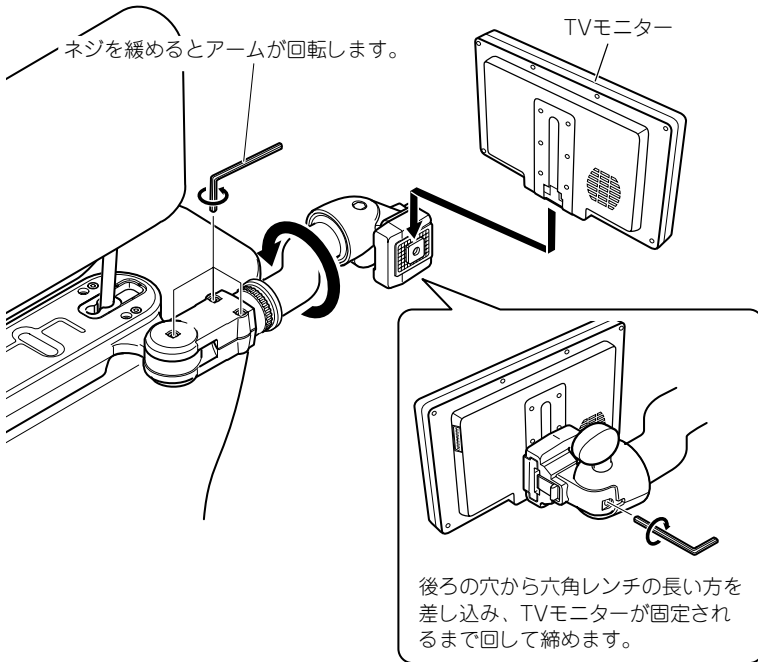
- 4** ヘッドレストをシャフトガイドの穴に通して、元どおりにブーツに差し込む



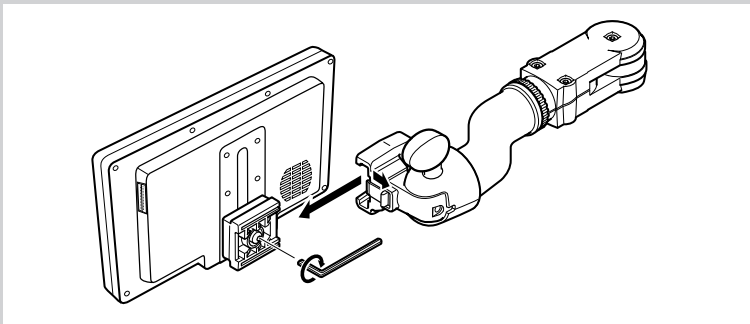
- 5** アームを開いて、モニターを取り付けやすい位置に調節する



6 アームにモニターを取り付ける



ゆるめたネジは、調節後しっかりと締め直してください。六角レンチで締めても緩く感じる場合は、下図のようにいったん取付金具からデタッチ部分を取り外し、中のネジを六角レンチで締めてください。

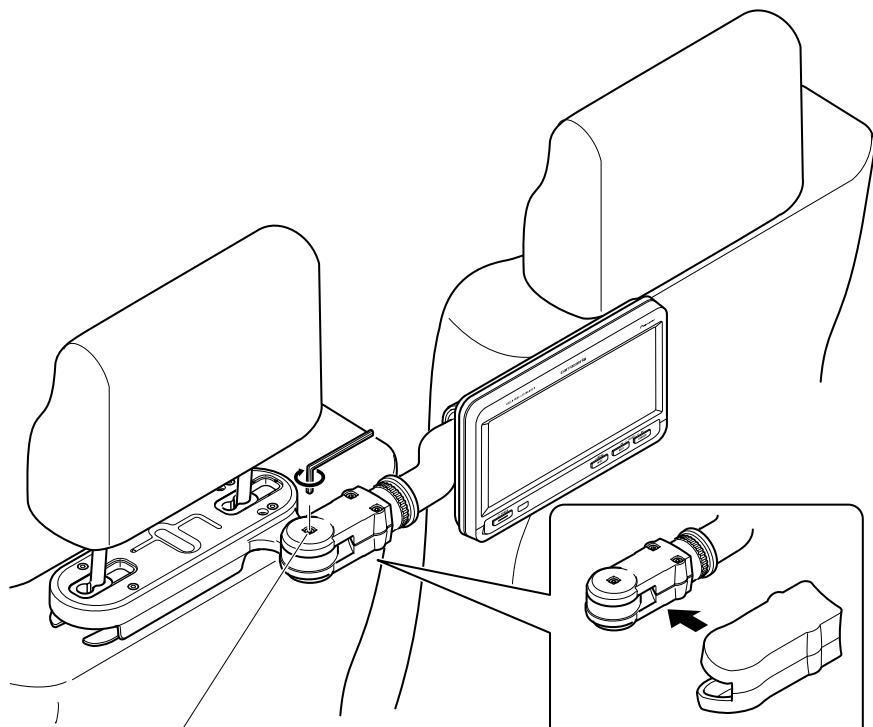


モニターの取り付け

つづき

7 アームカバーを取り付ける

取り付けかた



緩まないように固くネジを締めます。

アームカバーを広げてアームをはさみます。

動作を確認する

接続・取り付けが終わったら、次の操作を行って、本機が正常に動作することを確認してください。

1 接続・取り付けをもう一度確認する

接続・取り付けに誤りがないか、各コネクタは確実に接続されているか、もう一度目で見て確認してください。

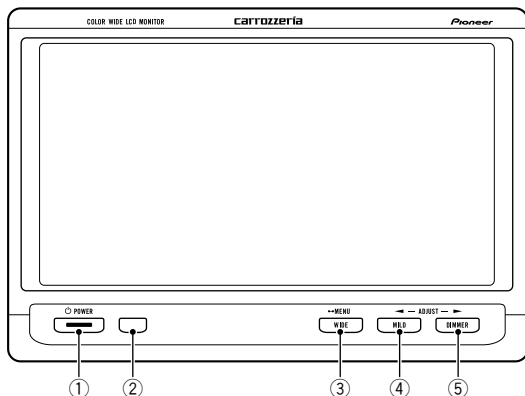
2 車のエンジンをかける



3 本機の動作を確認する (P. 18ページ)

各部の名称と使いかた

TVモニター



① 電源 (POWER) ボタン

押すごとに本機の電源をON/OFFします。

② リモコン受光部

別売の後席用リモコン「例：CD-RR1」
をここへ向けて操作します。

③ WIDE (MENU) ボタン

ワイドモード(画面の拡大のしかた)を
選びます。押すごとに、フル→ジャスト
→シネマ→ズーム→ノーマルの順番に切
り替わります。2秒以上押すと、画質調
整モード(21 ページ)になります。

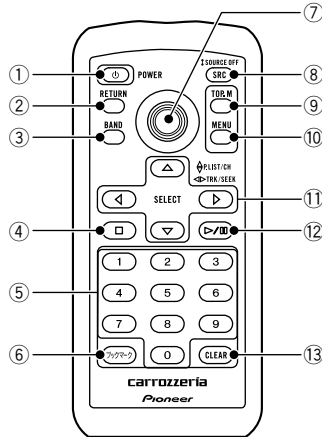
④ MILD/マイルドボタン

マイルドな画像に切り替えるときに押し
ます。押すごとにOFF(通常画像)→ON
(マイルド画像)の順番に切り替わりま
す。

⑤ DIMMER ボタン

画面(バックライト)の明るさを設定しま
す。押すごとに、HIGH(明るい)→MID
(中間)→LOW(暗い)の順番に切り替わ
ります。

後席用リモコン「CD-RR1」(別売) ※TVM-W700には同梱されています。



① 電源(POWER) ボタン

押すごとに本機の電源をON/OFFします。

② RTNボタン

DVDのリターン再生をします。

③ BANDボタン

テレビやラジオのバンド(FM/AM)やメモリーを切り替えます。

④ ■ボタン

DVDの再生停止をします。

⑤ 10キー

DVDのダイレクトサーチに使用します。
見たいチャプター番号の数字を押すと指定したチャプターから再生が始まります。

3を選ぶとき : 「0」と「3」を押します。

10を選ぶとき : 「1」と「0」を押します。

23を選ぶとき : 「2」と「3」を押します。

⑥ ブックマーク

DVDのブックマークの記憶をします。

⑦ ジョイスティック

DVDのディスクメニューを操作します。上下左右でカーソル移動、押すと決定します。

⑧ SOURCEボタン

ソースを切り替えます。長く押すとソースをOFFにします。

⑨ TOP.Mボタン

DVDの最上位のメニューを表示します。

⑩ MENUボタン

DVDのディスクメニューを表示します。

⑪ ▲/▼/◀/▶ボタン

曲の早送りや早戻し、ラジオ、テレビの放送局を変えるなどに使用します。

⑫ ▶/⏸ボタン

DVDの再生や一時停止をします。

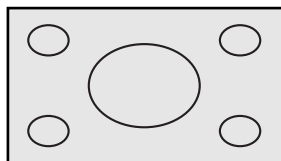
⑬ CLEARボタン

入力した数字を取り消します。

各部の名称と使いかた

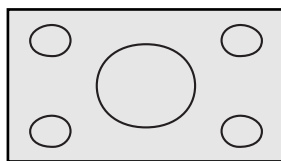
つづき

ワイドモードの種類



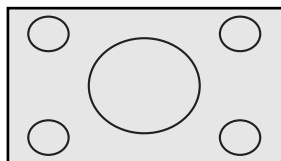
FULL (フル)

4：3の映像の左右だけを拡大します。映像が欠けることなくワイド画面が表示されます。



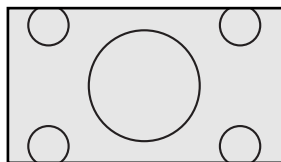
JUST (ジャスト)

画面の両端に近づくほど、横に伸びる比率が高くなります。画面の中央付近は通常の映像とほとんど同じ大きさで表示されるため、ワイド画面を違和感なく楽しめます。



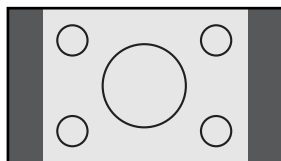
CINEMA (シネマ)

フルとズームの中間の比率で、上下を拡大します。字幕が映像の外の黒い部分に表示されるものに適しています。



ZOOM (ズーム)

4：3の映像を上下、左右とも同じ比率で拡大します。映画など横長の映像のうち、字幕が映像の上にかぶって表示されるものに適しています。



NORMAL (ノーマル)

4：3の映像をそのまま表示します。

メモ

- 4：3比率の映像をズーム、ノーマル以外で見ると、映像の縦横比がもとの画面と異なるため、本来の映像とは見えかたに差が出ます。
- シネマ・ズームで映像を見るときは、画質が粗くなります。
- 営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、本機のワイドモード切り替え機能を利用すると（フル、ズームなどを利用して、画面の圧縮や引き伸ばしなどを行うと）、著作権法上で保護されている著作権者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意ください。

画質やロケーションの設定をする

1 WIDE (MENU) ボタンを 2 秒以上押す

↓
画質調整モードになります。



2 WIDE (MENU) ボタンを押 して調整するモードを選ぶ

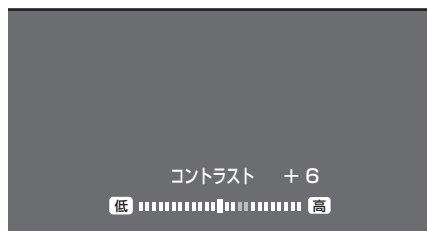


WIDE (MENU)ボタンを押すごとに、黒の濃さ→コントラスト→色の濃さ→色合い→LOCATIONの順に切り替わります。一巡するが、数秒間何も操作しないと現在の調整値を保存して自動的に調整モードが解除されます。

メモ

- 画面調整（黒の濃さ、コントラスト、色の濃さ、色合い）は、マイルドON/OFFでそれぞれ別に調整・記憶できます。
- 本機を運転者から見える位置に設置する場合は、必ずLOCATIONの設定を“FRONT”にしてください。“FRONT”に設定した場合は、リモコンの電源ボタン、マイルドボタンは効かなくなります。

3 ◀ (MILD) / ▶ (DIMMER) ボタンを押して調整・設定する



現在設定されている目盛が青く表示されます。

黒の濃さ

- ▶：黒が濃くなります。
- ◀：黒が薄くなります。

コントラスト

- ▶：白黒の差が大きくなります。
- ◀：白黒の差が小さくなります。

色の濃さ

- ▶：色が濃くなります。
- ◀：色が薄くなります。

色合い

- ▶：緑が強くなります。
- ◀：赤が強くなります。

LOCATION

- FRONT：本機をフロントに設置する場合には選びます。
- REAR：本機をリアに設置する場合には選びます。（本機をリアモニターとして使う場合は、必ずこの設定でお使いください。出荷時はこの設定になっています。）

- LOCATIONの設定は、必ずパーキングブレーキ線（若草色）を接続してサイドブレーキを引いてから操作してください。サイドブレーキを引かずに“FRONT”に設定すると、“ATTENTION”画面となり、以降操作できなくなります。万一そのような状態になってしまった場合は、設定メモリをクリア（☰次ページ）してください。

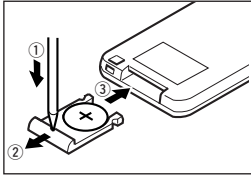
設定メモリをクリアする

設定メモリをクリアすると、明るさ、ワイドモード、画質（黒の濃さ、コントラスト、色の濃さ、色合い）、LOCATION、マイルドモードの設定をすべてクリアし、工場出荷時に戻すことができます。

- 1** WIDE (MENU) ボタンを
押しながらACCをONにする

リモコンの電池の入れかた

はじめてお使いになるときは、電池ホルダーから出ているフィルムを引き抜いてください。電池はあらかじめセットされていますので、すぐにお使いいただくことができます。



- ①リモコンを裏返してボールペンの先などで②電池ホルダーを開け、③付属のリチウム電池(CR2025)を⊕側を上にしてセットします。

リモコンの取り扱いに関するご注意

- リモコンを直射日光の当たるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり、故障することがあります。リモコンを使用しないときは、グローブボックスなど直射日光の当たらないところに保管してください。
- リモコン受光部に直射日光が当たっていると、リモコンの操作ができないことがあります。

電池の取り扱いに関するご注意

- 付属の電池は充電できません。
- リモコンを長期間使わないときは、電池を取り出してください。また、取り出した電池は、幼児の手の届かないところに保管してください。
- 電池の液もれが起こったときは、内部に付着した液をよく拭き取ってから新しい電池と入れ換えてください。
- リモコンからの信号が受け付けられる範囲が狭くなってきたときは、新しい電池と交換してください。
- 不要となった電池を廃棄する場合は、各地方自治体の指示（条例）に従って処理してください。
- 電池は加熱したり、分解したり、火や水の中に入れてください。電池の破裂、液もれにより、火災やけがの原因となることがあります。

TVモニターの正しい使いかた

取り扱い上のご注意

- TVモニターは、指定の使用温度範囲内および保存温度範囲内でお使いください。
- 直射日光の当たる状態で長時間使用すると、高温になり、液晶画面が故障するおそれがあります。できる限り直射日光が当たらないようにしてください。
- TVモニターの液晶画面は、車内での視認性向上のためにむき出しになっています。故障するおそれがありますので、液晶画面を強く押さないでください。
- キズや汚れの原因になりますので、液晶画面には触れないでください。
- 携帯電話をお使いになるときは、携帯電話のアンテナをTVモニターに近づけないでください。画面にはん点や色模様などのノイズが出たり、映像が乱れたりすることがあります。

液晶画面について

- TVモニター画面の中に小さな黒い点や明るく光る点（輝点）が出ることがあります。これは液晶TVモニター特有の現象で故障ではありません。
- 寒いところでお使いになるときは、電源を入れた後しばらく画面が暗いことがあります。時間がたつと正常な明るさに戻ります。
- TVモニター画面に直射日光が当たると、光が反射し画面が見づらくなりますので、直射日光をさえぎってください。

小型蛍光管について

- 液晶画面を光らせるために、TVモニター内部に小型蛍光管を使用しています。この蛍光管は、消耗品で寿命があります。
- 蛍光管の寿命は約1万時間ですが、寒いところでお使いになりますと、寿命が短くなることがあります。
- 蛍光管が寿命になると、画面が暗くなったり、映像が映らなくなったりします。このときはお買い上げの販売店、またはお近くのパイオニアサービスステーションにご連絡ください。

お手入れについて

- 画面に付いたほこりやTVモニターの汚れを清掃するときは、電源を切ってから、柔らかい布でから拭きしてください。
- 画面をふくときは、ツメで引っかかないように注意してください。画面にキズが付くと映像が見づらくなります。
- 化学ぞうきんをお使いの場合は、化学ぞうきんに添付の注意事項をよくお読みください。
- ぬれたぞうきんは、使用しないでください。また、ベンジンやアルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。

保証書とアフターサービス

| | |
|----------------|---|
| 保証書 | 保証書は、ご購入年月日、販売店名などが記入されていることをお確かめのうえ、ご購入の際に販売店より受け取ってください。 保証書に記入もれがあったり、保証書を紛失したりすると、保証期間中でも保証が無効となります。記載内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。 |
| 保証期間 | この製品の保証期間は、お買い上げの日より1年間です。 |
| 保証期間中の修理について | 万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理いたします。お買い上げの販売店またはお近くのパイオニアサービスステーションにご連絡ください。所在地、電話番号はナビゲーションに付属の『ご相談窓口・修理窓口のご案内』をご覧ください。 |
| 保証期間経過後の修理について | お買い上げの販売店またはお近くのパイオニアサービスステーションにご相談ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。 |
| 補修用性能部品の最低保有期間 | 当社は、本機の補修用性能部品を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。(性能部品とは、その製品の機能を保持するために必要な部品です。) |
| ご質問・ご相談は | 本機に関するご質問、ご相談はパイオニアカスタマーサポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。 |

仕様

◆共通部

最大消費電流：0.7A
 使用電源：DC14.4V(10.8～15.1V使用可能)
 アース方式：マイナスアース方式

◆TVモニター部

画面サイズ：7.0インチワイド(有効表示面積：82.368 x 156.24mm)
 画素数：336 960画素(234 x 1 440)
 方式：TFTアクティブマトリクス方式透過型
 エッジライト：冷陰極Lの字管
 使用温度範囲：-10～+50℃
 保存温度範囲：-20～+80℃
 外部映像入力レベル：1Vp-p / 75Ω

◆モニター取付け金具

ヘッドレストシャフト穴ピッチ：120～190mm
 シャフト穴径：10φ / 13φ

◆外形寸法

TVモニター部：179(W)×121(H)×34(D)mm
 モニター取付け金具：393(W)×113(H)×38(D)mm

◆質量

TVモニター部：421g
 モニター取付け金具：479g

◆付属品

コード類：1式
 取付け金具類：1式
 取扱説明書：1
 保証書：1

メモ

パイオニア商品の修理・お取り扱い（取り付け・組み合わせなど）については、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。
 なお、修理をご依頼される場合は、取扱説明書の『故障かな？と思ったら』を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、① 型名、② ご購入日、③ 故障症状を具体的にご連絡ください。

<下記窓口へのお問い合わせ時のご注意>

市外局番「0070」で始まる ☎ フリーフォン、および「0120」で始まる ☎ フリーダイヤル は、PHS、携帯電話などからご使用になれません。また、【一般電話】は、携帯電話・PHSなどからご利用可能ですが、通話料がかかります。

商品のご購入や取り扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求窓口

カスタマーサポートセンター（全国共通フリーフォン）

受付 月曜～金曜 9：30～18：00、土曜・日曜・祝日 9：30～12：00、13：00～17：00（弊社休業日は除く）

● カーオーディオ／カーナビゲーション商品

電話 ☎ **0070-800-8181-11** 【一般電話】 **03-5496-8016**

ファックス **03-3490-5718**

インターネットホームページ <http://www.pioneer.co.jp/support/index.html>

※商品についてよくあるお問い合わせ・メールマガジン登録のご案内・お客様登録など

部品のご購入についてのご相談窓口

● 部品（付属品・リモコン・取扱説明書など）のご購入について

部品受注センター

受付 月曜～金曜 9：30～18：00、土曜・日曜・祝日 9：30～12：00、13：00～18：00（弊社休業日は除く）

電話 ☎ **0120-5-81095** 【一般電話】 **0538-43-1161**

ファックス ☎ **0120-5-81096**

修理についてのご相談窓口

● お買い求めの販売店に修理の依頼ができない場合

修理受付センター（沖縄県を除く全国）

受付 月曜～金曜 9：30～19：00、土曜・日曜・祝日 9：30～12：00、13：00～18：00（弊社休業日は除く）

電話 ☎ **0120-5-81028** 【一般電話】 **03-5496-2023**

ファックス ☎ **0120-5-81029**

インターネットホームページ <http://www.pioneer.co.jp/support/repair.html>

※修理受付および進捗状況確認など（インターネットによる修理受付対象商品は、家庭用オーディオ／ビジュアル商品に限ります）

沖縄サービスステーション（沖縄県のみ）

受付 月曜～金曜 9：30～18：00（土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く）

電話 【一般電話】 **098-879-1910**

ファックス **098-879-1352**

パイオニア株式会社

〒153-8654 東京都目黒区目黒 1-4-1

© パイオニア株式会社 2005

< KOKZF > < 05I0000 > < CZR5036-A >